

# 登園してはいけない病気

感染性の病気の場合、他の園児にうつる心配がなくなるまで登園停止になります。

登園に際しては専門の医師の指示にしたがってください。それでも保育園は集団生活の場なので、お子さんの病後の状態や、他児への影響が心配されるような場合には、家庭保育をお願いすることがあります。

病名	主要症状	登園停止期間
インフルエンザ	高熱、頭痛、全身のだるさ 筋肉や関節の痛み (風邪よりも症状が激しい)	発症後5日を経過し、 かつ、解熱した後、3 日を経過するまで
百日咳	特有な咳(コンコンと激しく咳き込んだ 後、ヒューヒューという笛を吹くような 音をたてて息を吸う:レプリーゼ)	特有な咳が消えるま で、または、5日間の 抗菌性物質製剤による 治療終了まで
麻疹(はしか)	高熱、咳、鼻水、結膜の充血、目やに、 口腔内発疹、全身の発疹	解熱後、3日を経過す るまで
風疹(三日はしか)	発熱、全身の発疹、リンパ節の腫脹	発疹が消失するまで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発熱、耳下腺の腫れ	腫れが出た後5日を 経過し、かつ、全身状 態が良好になるまで
水痘(みずぼうそう)	発熱、全身の発疹、水疱	すべての発疹(水疱) がかさぶたになるまで
咽頭結膜炎 (プール熱)	目やに、なみだ目、まぶしがる 結膜の充血と浮腫、眼瞼の発赤と腫脹 咽頭の発赤	主要症状が消えてから 2日を経過するまで
流行性角結膜炎	目やに、なみだ目、結膜の充血と浮腫 眼瞼の発赤と腫脹	感染のおそれがなくな るまで
溶連菌感染症	高熱、扁桃の発赤、 リンパ節の腫れ、莓舌	状態によって判断
手足口病	小さい水疱性の発疹(手のひら、足の裏や 甲、手や足の指と指の間、唇や口の中)、 発熱	状態によって判断

印は、平成24年4月1日より変更になっております。

